

社 協 だ よ り

－ ふれあいで育てよう、ふくしの心 －

産山村社会福祉協議会

☎0967-23-9300

〒869-2703

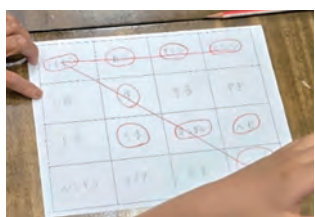
産山村山鹿 488-3

子どもヘルパーのほっと館訪問活動

6月27日（金）うぶやま学園にて、5年生の福祉サービスセンターほっと館訪問に向けた勉強会を実施しました。講師としてほっと館の雪井氏、岩本氏をお招きし、訪問の際に気を付けることや施設の内容について、通常はどんなことをしているかなどを教えてくださいました。また、訪問の際のレクリエーションについて、子どもたちとほっと館の方が考えたゲームを実際にやってみて、当日行うゲームを決めていきました。

7月10日（木）には、うぶやま学園5年生7名がほっと館を訪問し、22名の利用者の皆様と交流を深めました。

自己紹介では、おじいちゃんやおばあちゃんの名前を伝え、「あ～、〇〇さんとお孫さんね」「おじいちゃん元気？」「毎日何してる？」など利用者の方々から質問が続き、子どもたちも笑顔で答えながら段々緊張もほぐれていった様子でした。



レクリエーションでは7チームに分かれて2つのゲームを行いました。1つ目は「百科事典ゲーム」といって、自分達で作るビンゴゲームです。まず4×4＝16マスの枠にお題に沿った単語を記入し、ビンゴカードを作成します。出来たら順番に1つずつ単語を発表し、自分のカードに同じ単語があれば○を付けていきます。○が縦・横・斜めにそろえばビンゴで、ビンゴが一番多く出来たチームが勝ちとなります。今回は「動物」と「産山の地名」の2つのお題で行い、どのチームもわきあいあいと意見を出し合っていました。ビンゴが揃うと歓声が上がって笑顔がたくさん見られました。

2つ目は子どもたちが考えた割り箸を使ったゲームで、初めて行う難しいゲームに、高齢者の方々も身を乗り出しながら楽しそうに参加している姿が見られ、大変盛り上がりしました。

利用者の方からは「今日は楽しかった」「久しぶりに孫と遊んでいるみたい」「また、来月も再来月も来てね」など喜びの声を頂きました。

子どもヘルパー活動にご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。



小国公立病院 移動診療車「北里柴三郎号」がやってきました！

現在、小国郷（小国町・南小国町）で活躍している移動診療車「北里柴三郎号」の見学会を行いました。

令和7年2月4日（火）に中山鹿・家壁サロン、6月20日（金）に竹の畑サロン、7月10日（木）に乙宮サロンにて説明・見学会を行い、実際に診療車に乗って小国公立病院の医師とお話いただくなどの体験をしていただきました。今後もサロンや地域で見学会を行う予定です。

